



non-intrusive
single sign-on
approach

ID管理の次世代。

プログラミング不要のシングル・サインオン(SSO)ソリューション

複数のアプリケーションへのログインを1回だけの認証で可能にする、次世代シングル・サインオン(SSO)ソリューション、“アクセスマトリクスUSO”。従来のSSO(シングル・サインオン)製品では対応できなかった、クライアント・サーバ型アプリケーション、ホスト・エミュレーション型アプリケーションの対応も可能にしました。既存アプリケーションに手を加えることなく、さらにコーディングは一切不要。短い構築期間での導入が容易です。ユーザの生産性・利便性を向上し、アカウント管理・運用コストも削減します。

既存環境の変更無しにシングル・サインオン(SSO)を可能にするセキュリティソリューション。

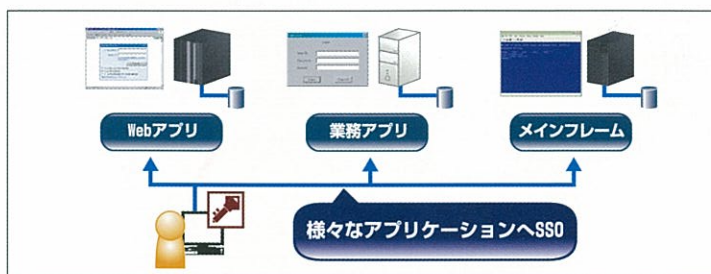
製品特長

既存のシステムに影響を与えずに構築

- アプリケーションサーバへのモジュール追加やプログラミングの必要が無い“ゼロ・コーディング”アーキテクチャ。
- 既存環境に手を加えず、稼働中のシステムを停止することなく導入可能。

あらゆるアプリケーションに対してシングル・サインオン可能

- Web、クライアントサーバ、JAVA、メインフレーム、コンソール等のアプリケーションに標準で対応可能です。



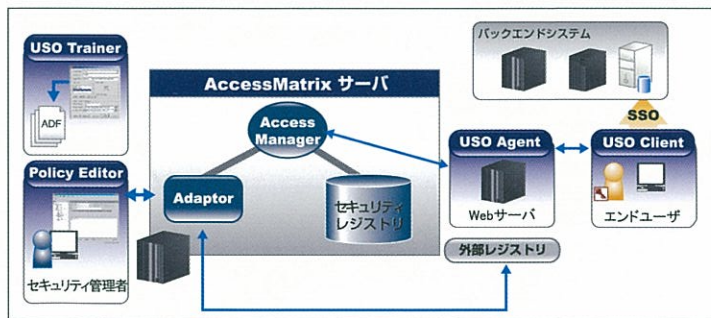
外部認証デバイスへの対応が可能

- ID/パスワードによる認証に加え、ICカード、USBトークン、デジタル証明書、PKI、ワンタイムパスワード、指紋認証などの連携も可能。

監査用のレポート機能等を装備、監査ログを取得

- 「だれが」「いつ」「どこから」「何に」アクセスしたか、アプリケーション毎に分散している認証ログを AccessMatrix/USOで一元管理します。認証ログ以外に管理者のAccessMatrix/USOの操作ログも記録します。
- 監査ログを閲覧するWebインターフェイスを標準装備、さまざまな条件でリアルタイム検索可能です。
- デジタル署名を利用することにより、ログデータを改ざん等の不正操作から保護します。

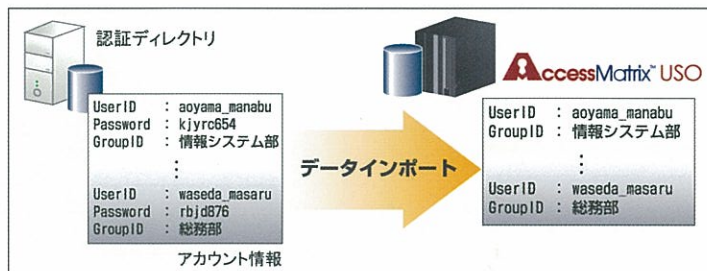
システム概要図



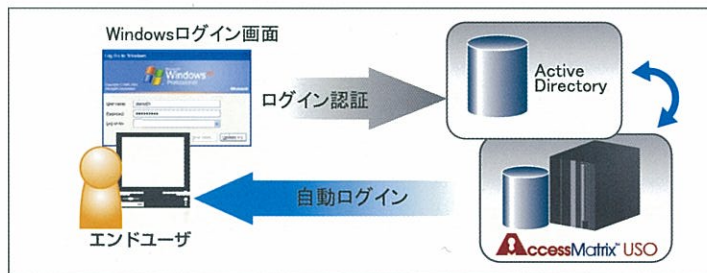
※ AccessMatrixはi-Sprint innovations Pte Ltdの登録商標です。
 ※ その他の企業名や製品名はすべて各社の保有する商標または登録商標です。

認証ディレクトリと連携可能

- ActiveDirectory (AD)やLDAPのアカウントをそのままAccessMatrix/USOのアカウントとして使用できます。既存の ADやLDAPに追加モジュールのインストールやスキーマの拡張等は一切必要ありません。



- ADとAccessMatrix/USOの認証を連携可能。ドメインにログインすると自動的に AccessMatrix/USOへのログインも完了します。



製品仕様

クライアントOS	Windows 98SE、NT4.0(SP6)、2000、XP
サーバOS	Windows NT4.0(SP6)、2000(SP4)、2003(SP1) Solaris 8/9、HP-UX 11、AIX 5.X、 Red Hat Enterprise Linux
アプリケーションサーバ	IIS5.0/6.0、Apache/Tomcat4.0、 BEA WebLogic Server、IBM WebSphere Server 他
データベース	Oracle9i/10g、MS SQLServer 2005、DB2等 (他JDBC互換RDBMS)
サポート対象の外部レジストリ	NTドメイン、ActiveDirectory、 Novell eDirectory、Oracle Internet Directory、 OpenLDAP等LDAP ver.2および ver.3準拠のディレクトリ、Radius 他